

さんもくせい

平成26年10月21日発行
静岡県養護教諭研究会
代表 土屋 直子
(沼津市立第四中学校)

「宿泊行事の楽しみ方」

静岡県養護教諭研究会 副会長 青木 規子

9月に二つの学年の宿泊行事に行ってきました。一つは5年生と富士山方面に、もう一つは4年生と三保の海岸で活動しました。自然の中で子どもたちと寝食を共にすることで、日頃学校では見られない子どもの姿を多く見ることができました。学校ではおとなしく口数の少ない子が夕飯作りのリーダーになったり、乱暴な言葉遣いをする子が、ハイキングで遅くなった同じ班の子に「だいじょうぶ？」と優しく声をかけたり、そんな子どもたちの姿をたくさんみつけました。

宿泊行事は、はっきり言って大変です。事前指導にはじまり、準備、健康管理、事後指導などいろいろなことがあります。子どもたちから「保健の先生は全部に行けていいね。」とよく言われます。そんな時は「そんなことないよ。大変なんだから。」と心の中でつぶやいていましたが、子どもたちのきらきら輝く姿をたくさん見つけるという楽しみを発見し、宿泊行事が楽しく思えるようになってきました。



子どもたちが卒業するときに『成長の記録』を渡しています。6年間の身体の伸びを記入したカードですが、そのカードに書く一言は、宿泊行事のことを一番多く記入します。やはり心に残るエピソードが満載なのです。

毎年複数の宿泊行事が計画されます。あと何回引率するかわかりませんが、子どもたちのきらきら星をたくさん見つけてきたいと思います。子どもたちの優しさ、温かさを感じることができる時間をプレゼントされたと思い、楽しもうと思っています。

地区紹介



浜松地区

浜松地区は、小学校101校、中学校49校、会員160名で組織されています。研修では、「養護教諭の資質向上を目指して」を研究テーマとし、地区ごとの健康課題に取り組む“ブロック別研修”と、日常執務に直結した“職務研修”を事業計画に位置付け取り組んでいます。



7月に行われた職務研修会の全体会では、兵庫教育大学教授・富永良喜氏を講師に招き、「学校現場におけるこころの緊急支援」について学びました。仮想事例の検討や心のケアの演習等により、事件・事故発生時の養護教諭の役割について理解を深めることができました。また、分科会ではスクールカウンセラーによる事例検討、パソコン、ライフスキル、掲示づくり、絵画療法、救急処置について、講師の指導の下、実践的な技法を習得しました。今後も浜松市ならではの組織力を生かしながら、会員同士の横のつながりを大切に、充実した研修を進めていきたいと思っています。

養護教諭夏季研修会

8月1日(金) 会場:静岡市清水文化会館「マリナート」

静岡県教育委員会主催の養護教員講習会終了後、本会主催の養護教諭夏季研修会が行われました。

今回の夏季研修会では、「災害に直撃された子どもの問題とケアについて～災害支援と学校・養護教諭の役割」と題して、宮城県子ども総合センター 本間博彰所長より講演をしていただきました。

前半は、組織体制で子どもを支援する宮城県のシステムについて、後半は、災害を目の当たりにした子どもの現実とそのケアについて、実際の症例をあげながらお話をさせていただきました。

「災害が起こったときに、養護教諭として自分には何ができるだろうか。」そんなことを切実に考える貴重な時間となりました。

<アンケートより> *代表的な感想を紹介します。

- ・生々しい現状を聞いたことで危機意識が高まった。宮城県の支援体制がすばらしく、具体的な支援方法がとても参考になった。
- ・症例を交えての話がとても参考になった。この静岡県もいつ大きな地震が起きるかわからない地域なので、起こってからのケアはもちろんだが、普段から子ども達のレジリエンスを高められるような支援をしていきたい。そして、まずは自分のメンタルヘルスを整えるようにしておきたい。
- ・心のケアの基本は「つながり」をつけることであるということがよくわかった。

今年度はグランシップが改修工事中により、会場変更がありました。マリナートは音楽施設であるため会場の使用に制約があり、ご不便をおかけしましたが、皆様のご協力により、無事に開催することができました。役員一同心より感謝申し上げます。



小中高校交流学習会

8月12日(火) 会場:あざれあ

静岡県高等学校養護教諭役員、本研究会役員、会誌「たちばな」編集委員、代表理事が参加して交流学習会を開催しました。

午前中は、「声のもつ力～相手を想う声遣い～」と題して、ヴォイスセラピー実践研究会 上藤美紀代氏より講演をしていただきました。

午後は、「学校体制で取り組む感染性胃腸炎の対応について」と題し、浜松地区で発生したノロウイルスによる食中毒の経過について、鈴木容子先生(白脇小)、足立郁代先生(与進小)、橋本照美先生(双葉小)より実践報告がありました。その後、グループに分かれ感染症対策をテーマに意見交換を行いました。

今回の研修会で学んだ内容については、「たちばな 57号」に掲載しますのでご覧ください。



冬季研修会のお知らせ テーマ「養護教諭の職務 再構築！」



来たる12月11日(木)あざれあにおいて、講師に梅花女子大学の中島敦子氏をお迎えして、基調講演と分科会に分かれての各種演習を計画しています。各自の資質向上のために、多くの会員のご参加をお願いします。